



正
乳
の
国
の

種
牡
鳥

DOJIN
R18
成人向け

18歳未満の
購入・閲覧禁止

とある世界に在るエルフの国『アルハイム』

長となるハイエルフの統治と世界樹の力により、
外敵から隔絶された森の中でエルフ達が平和に暮らしていた。

だが、そんなエルフ達にも一つだけ問題がある。

それはエルフという種が女性しか存在しないという事。

故に種族を存続させるには、

他の種族の雄から種を貰わなくてはならず…

長であるハイエルフは、異世界からエルフ達に適した雄を見繕う。

今年もまた、

そうやって召喚された『種牡馬』が一人——……

いつも通りに
通勤路を歩いて
いたはずだったのに…

気が付くと私は
見知らぬ世界へ
誘われていた…

良くぞ
来てくれた

歓迎するぞ、
ヒトの仔よ

早速で悪いが
そなたには…

もちろん相手は
そなたが自由に
選んでくれて良い

アルヘイム
この国の存続の為に
エルフの民へ子を
授けてほしいのじゃ

この場に居る者は
全員そのつもりで
集まっておる者達だ





…あつ

ほっ、ホントに
妾で良いのか？

あつ、いや…
別に妾が嫌という
訳ではないが…

だ、だが他の者たちに
比べて妾は身体つき
も貧相であるし…

男性は豊満な
身体を持つ者を
好むとも聞くし…

そ、そなたとて
こんな身体では…

ド
ッ

ド
ッ

もじっ

ド
ッ

ド
ッ

もじっ

ひゃっ…
…えっ？

こ、こしが男性器…っ？
ぶ、文献で見たモノ
より何倍も大きいぞ…

わ、妾の裸体に
反応して…んなに…？

そ、そっついで
ものなのか…？

そ、そう言われると
急にこの男性器が
愛おしく思えてきて
しまうな…

そ、そっついで
事ならば…
仕方ないの♡

妾が責任を
持つてそなたの
男性器を可愛がって
やらねばな♡

んっ…
くう…

むう…さ、流石に
この大きさでは
全部啜え込むのは
難しいか…？

ふふふふ

舌先で舐め上げると
嬉しそうに陰茎が
震えておるな

気持ち良さそうに
身体全体を震わせ
おって…

ふふっ、何だか
楽しくなって
きたぞ♥

ああ…ごっつ、
ごめんなさい
セレスティンさん…

この筋の部分は
特に反応が良い
ようじゃのう…

もうガマン
出来ませんツ!!

あ
ら
ま
し
い

あ
ら
ま
し
い

あ
ら
ま
し
い

あ
ら
ま
し
い

あ
ら
ま
し
い

あ
ら
ま
し
い

あゝぽっ
ぽっ

ぐう…
くっ、苦しい
苦なのに…

あゝぽっ
ぽっ

あっ!?ご、強引に
捻じ込んで…っ

喉奥まで…
い、息が…っ!

妻の女陰が…

女陰の疼きが
止まらぬ…っ

ビクッ

ビクッ

ビクッ
ビクッ
ビクッ

ビクッ

あゝ



しよ、食道に
直接流し込まれて
くるう…っ

す、凄い量と
濃度の精液じゃ…

あっ…ああ
すみせんっ！

セレスティンさん
のお口が気持ち良
すぎてつい…

ごほっ…
ま、まあ良い…

頭を掴まれたのは
少し驚いたが…

勿論、これで
終わりには
せんのだろう？

ここからが
本番…
なのだからな♡

ああ…♡
この雄の匂いを
嗅いでいるだけで…

ほと
女陰が…
女陰が疼いて
たまらぬ…♡





んっ...

ふっ...

お、お主いつまで
乳房を揉んでる
つもりなのじゃ？

んんっ...
わ、妾としては
そろそろ...

なっ、何を
世迷いごとを
あっ

いえその...
せつかなので...

セレスティンさんの
乳首をぜひ一目
拝んでおきたいと
思っています...

ふっ...

んんっ

うん...
なかなか出てきて
くれないですね...

あ...
当たり前じゃ！
妾の乳頭はもう
長い事陥没した
ままなのだぞ...

一朝一タで
どうにかなるなら
妾とて悩んだり
する事も...っ

おっ



仕方ないですね、
少し強引ですが…

へっ…？



あ…っ
舌が入って…
あっ♡



あ…っ
先っぽそんな
舐め…んん♡

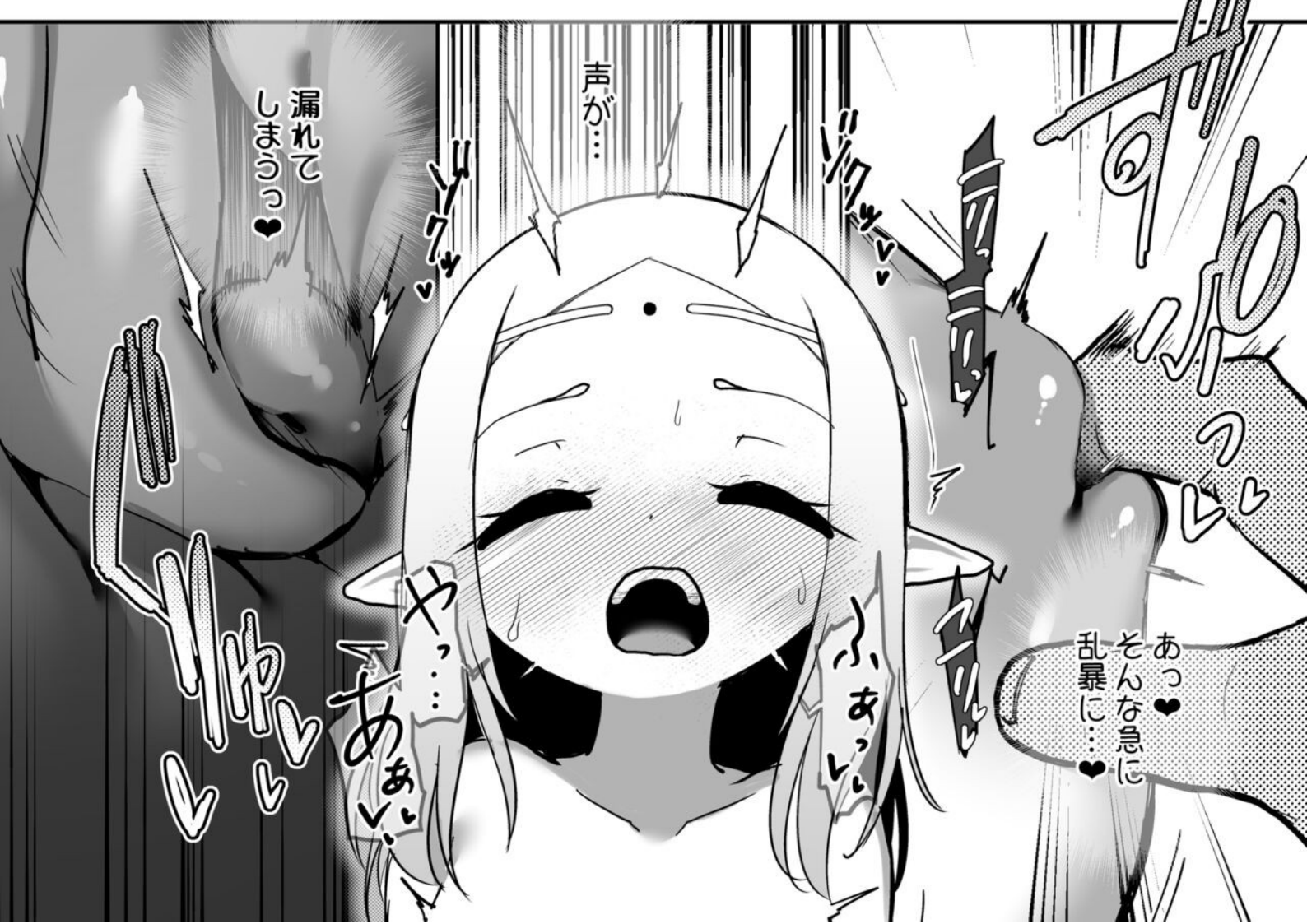


焦らされてる様で...

すすす...
くっ...

そんな
確かめるような
弄り方...

もひかっ...
くっ...
くっ...



声が...

漏れて
しまっ...
♡

あっ...
そんな急に
乱暴に...
♡

あーあー
あーあー

あーあー
あーあー

誰かに乳房を
弄られるのが
こんなにあつ♡

駄目じゃこんななの…っ
癖になってしまふ…♡

ちゅわんちゅわん

あーっ
ちゅわんちゅわん
あーっ
あーっ
あーっ

あつ！見て下さい、
セレスティンさんの
乳首が少しだけ
出てきましたよ！

ッ…♡

いっ、言っ
てない…っ♡

ここまで来れば
もう一息ですわね

少しだけ
我慢してて
くださいね？

このまま
一気に引っ張り
出しますよ！

…へっ？

な、何を…

ちゅわんちゅわん

あーっ
あーっ
あーっ

ああっ!? だっ、
大丈夫ですか
セレスティンさん!

す、すいません…
少しやりすぎて—

はあっはあっ♡
だっ、大丈夫じゃ…

妾は大丈夫…
だから…っ

早く…
それを…
妾にっ♡

もう…もうっ、
女陰が疼いて…!
堪らんのじゃ…ッ♡

はあっ

はあ

ビキッ

ビキッ

オ…

ト

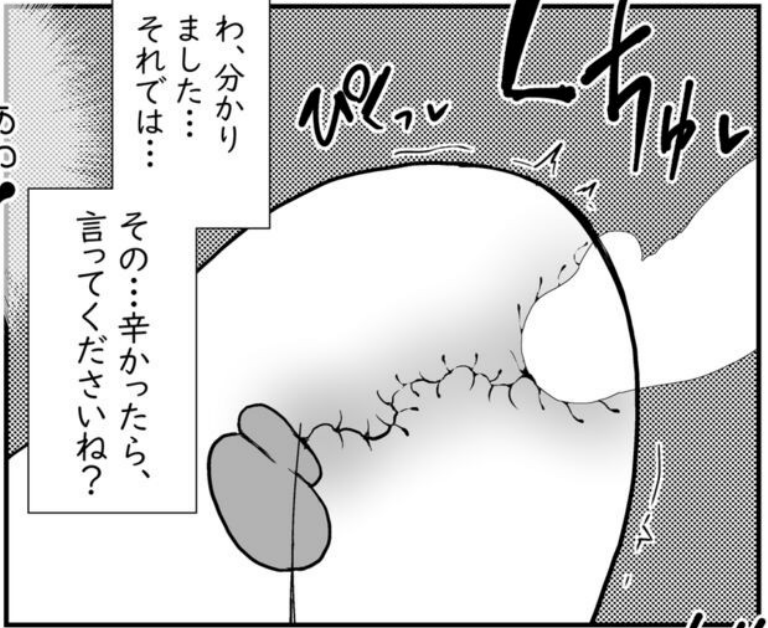
ロ

オ



妾の膣内に…挿入って…

あっ…来る…

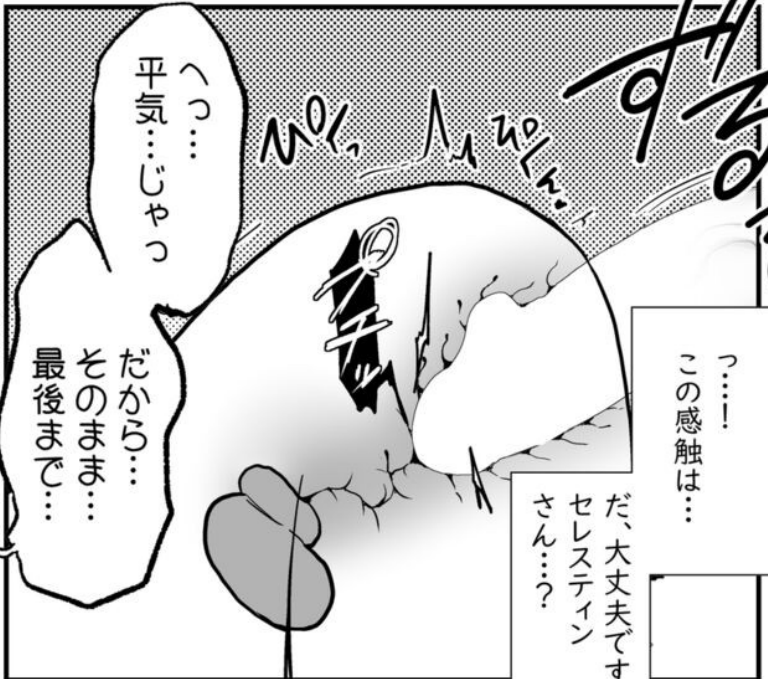


わ、分かりました…それでは…

その…辛かったら、言ってくださいね？



お、大きい…太い…



へっ…平気…じゃっ

だから…そのまま…最後まで…

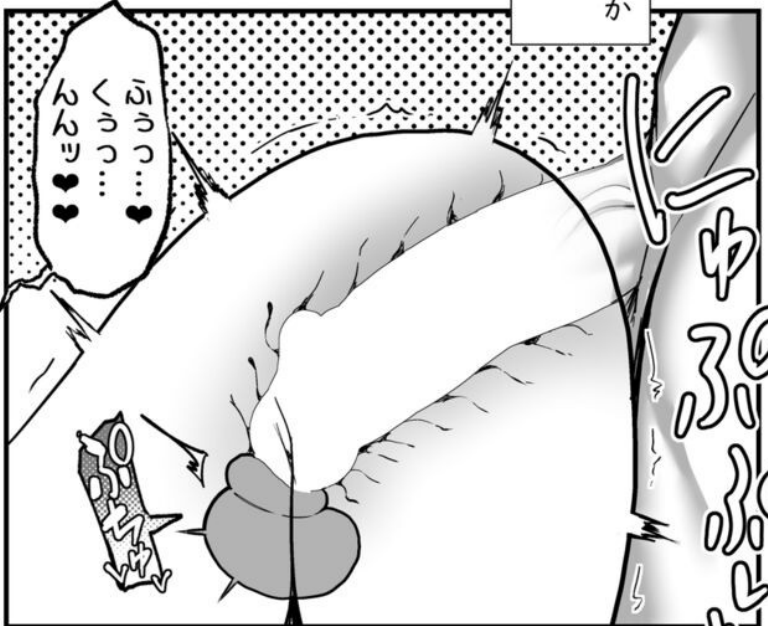
…?! この感触は…

だ、大丈夫ですか セレステインさん…?



あっ…お、奥に…

性器の先が…妾の子宮まで…



ふっっ…くっっ…んんっ…

ずるるる

ふう…っ！
もう少しで全部
入りますよ…

あと一息
なので…

へっ…？
う、嘘…

踏ん張って
下さい…ッ！

あっ、そんな
待っ

っ…はあ…！
せ、セレスティンさん！
全部入りましたよ！

す、凄いです！腔内が
チンポをぎゅうぎゅうと
締めてつけてきますッ！

小刻みに痙攣
して、まるで…
——って、アレ？

あ、あの…
セレスティンさん…？

もしかして
もういつて…？

はあ…っ♡
ね、妾のこひよは
き、気にしなくて…
良いから…あ♡

そのまま…
そのまま…
最後まで…っ♡

ゴク…

っ…！
わ、分かりました…

このまま…

動きますよ！

んあ
んあ
んあ

んあ
んあ
んあ

んあ
んあ
んあ

はあっ、はあ……っ！
せ、セレスティンさん
の膣内凄っ……チンポ
溶けそうだ……！

ごめんなさい……っ
もう、射精……ます……！

ぽん

あうっ♡

あっ♡

ぽん

ぽん

ぽん

あ

わらわも……♡
わらわもずっ
と
イッてるからあ♡

はあ

くっ……
で、でるッッ！

はあ

あ

あ

あ

あ

わらわの子宮
全部そなたの……

そなたの
子種で……
いっばい……っ♡

はあ

はあ

子供を作るんですもの、
一回で終わらせる訳
にはいきませんよね…

セレスティンさん！
このまま
もう一度…ッ！

へっ？
う、嘘…
まだ
こんな…

ま、待て！
妾まだ…っ

アッ

アッ

アッ

アッ



お腹の奥まで
押し広げられて…

妾の女陰も腫も…
此奴の形に変わるされて
しまっっ

だ、だめじゃ…
あたまのなか
まっしるに…

はあ
あ

セレスティンさん…
また射精ます…ッ

はあ

あ
その
まま

すっ

はあ

はあ

あ
あ



エルフの民とヒトとの
配合は異種である為
着床率が低く...

数回の交わり
程度で妊娠をする
のは極めて難しい

はーっ

はーっ

はーっ

はーっ

故に彼らもまた、
子が宿るまで
昼夜を問わず

何時間も
何日も
何週間も

互いを
貪るように
交わり続けた

そして――

なんじゃこの
面妖な本は？

YOKO CLUB

特

育児教本ですよ
お城の方に頼んで
用意してもらいました

なんじゃ？
随分と気の早い
男じゃのう？

まだ六か月目に
入った所だと
いうのに…

いやあ…一児の父に
なると思うと
居ても立っても
居られなくて…

これからは夫として
セレスティンさん一筋で
子育てもサポート
していきたいので…

何を言うとするんじゃ？
お主には別の者達とも
子をもうけてもらうぞ？

えっ？

わ、私他の方とも
子供作るんですか？

民の存続の為に
必要な事なのだし…

一人や二人で
済むわけなからう？

た、確かに
そうですが…

…まあ、
でも

最低でも
二桁は欲しいぞ

ぽんぽん



そ、其方が真剣に
考えてくれておるのは
ありがたいし…

わ、妾として…
そういう気持ちか
無い訳ではないぞ？

か
あ
あ

だからその…あ…
そ、側室はこれから
増えて行くとしても？

ほ、本妻が妾だと
いう事は他の者には
絶対に譲らんかな？

「絶対にこの人を
裏切るマネだけは
しない様にしよう」

彼はこの瞬間
そう誓ったという





セレスティンさん初期案

初期案では装飾にルーン文字刻んでどこかの王様よろしくアクセサリをジャラジャラさせようと考えていたんですが、動かしやすさと作画コスト等漫画的な事を考慮した結果今の身軽な感じのデザインに落ち着く事になりました。ちなみに冒頭で登場したエルフの子達にも名前とかの設定自体はあったりします、その内漫画で出したいですね。

男が召喚されて
約一か月――

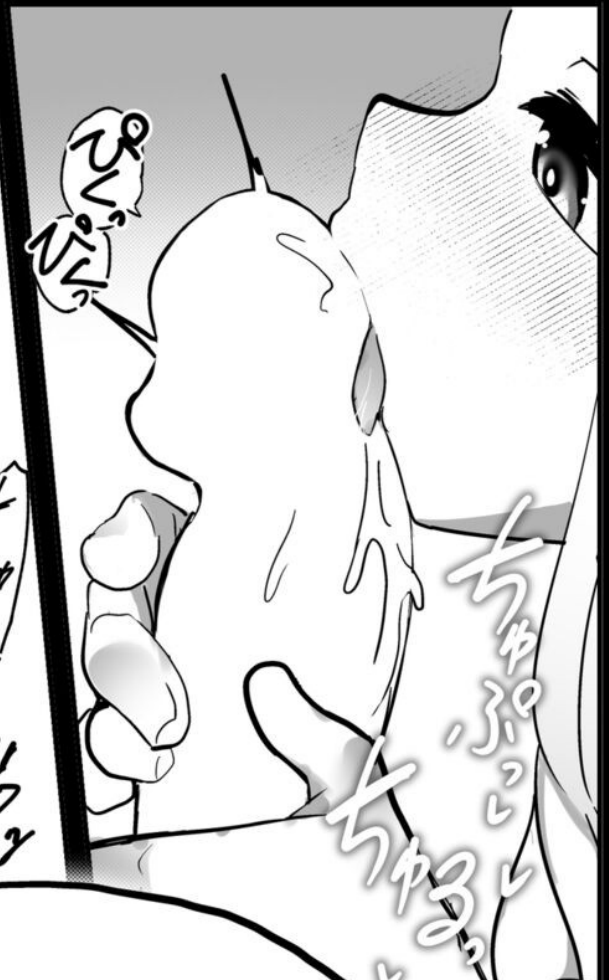
はあっ、はあっ…
せ、セレスティンさん…っ！

先端吸い付くの
凄っ…イイ…
イイです…うっ

あっ、あっ！
そこ穿るのは
ヤバ…ッ

はうっ





はあ…ふう…♥

もう辛抱堪らん…
って表情じゃな？

は、はい…
セレスティンさんの
テクが凄すぎて…

もう何時でも
射精出来ます…

お主はここ数日
動きっぱなしで
疲れておるじゃろ？

今は妾が動くから
楽にしておれ…

ん…

い…っ

うっ!?こ
この体勢…

男性器が弱い所に
引っかかって…っ

こ、腰が…
思う様に…っ





あ...
今は妻が...

ため
あ...
あ...

大丈夫ですよ、
セレスティンさん

こう見えて私は
体力にはそこそこ
自信があります

それに...貴女の
こんな可愛らしい
姿を見せられたら...

男としてジッと
待ってるなんて...
出来ませんかからね？

う...
歯の浮く様な
台詞を言っておって...

後は...私に
任せて下さい！



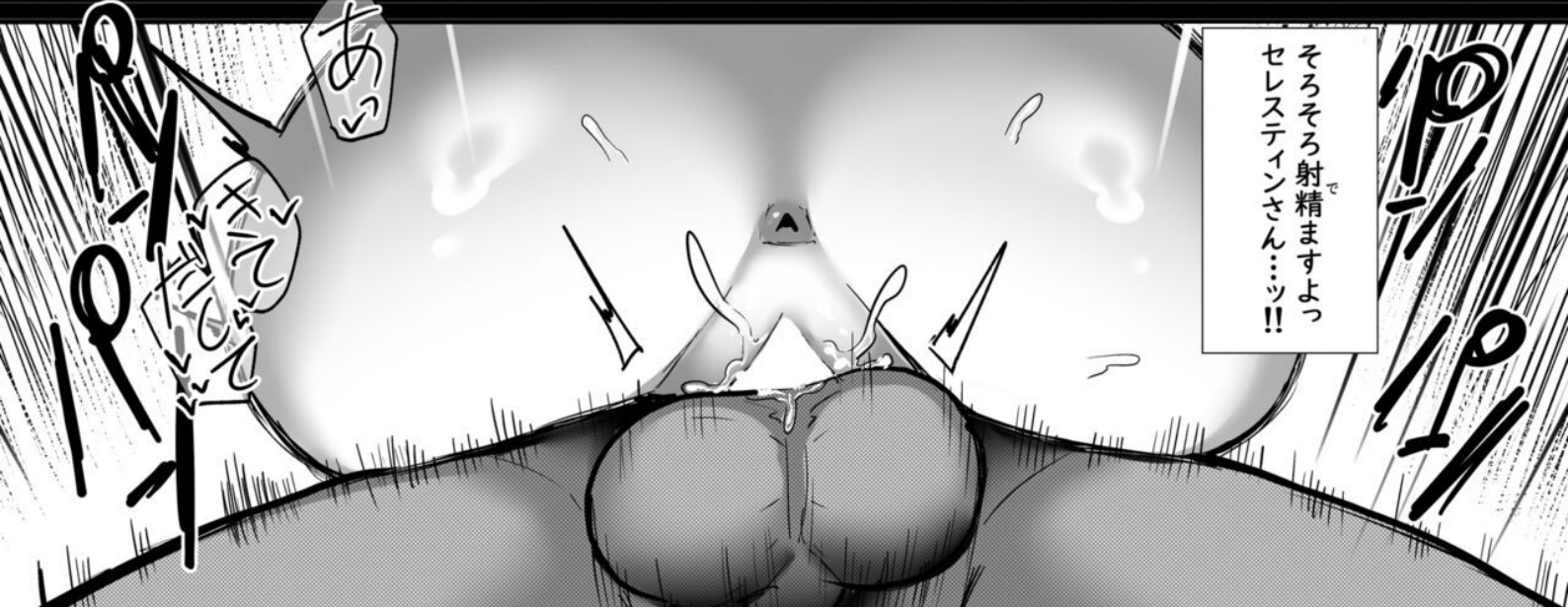


この体勢…
凄…♡

奥…♡
挿られ…♡

はあ
はあ

ゴキョウ
ゴキョウ



そろそろ射精ますよっ
セレスティンさん…ッ!!

あゝ

ゴキョウ
ゴキョウ



注がれてる…
子宮の奥までっ

お主の子種で
満たされてゆ〜っ…♥

充足感で…
溺れてしまい
そうじゃ…♥





あ、相変わらず
凄い量と濃度の
精液を…

トクッ…

トクッ…

それに射精した
ばかりだと
思えん遅しさじゃ…

あっ？

まあ私、この位しか
取り柄が無いもんで…

…って、
セレスティンさん？
どうされました…？

ええ、もちろん！
セレスティンさんに
なら何回でも！



……い、

いや、何でも
ないぞっ…

そ、それより！
この様子ならまだ
出来るじゃろっ？

ふふ…
その言葉、
後悔するで
ないぞっ？

夜はまだ…
始まったばかり
じゃからな…♡

あてがき
乱首責めて
人々ね!!



著者

misskey
Twitter (X)
Pixiv

数の子

@kazunoko600@misskey.io
@kazunoko7700
3754927

- 本作品の内容の一部またはすべての無断転載、アップロード等をご遠慮ください。
- 本作品は成人向けの表現を含みます、十八歳未満の開覧を禁止しております。
- この作品はフィクションです。実在の人物・団体・事件とは一切関係がありません。

